



# 北松西高だより



e-mail : [hokushounishi-h@news.ed.jp](mailto:hokushounishi-h@news.ed.jp) HP : <http://www2.news.ed.jp/section/hokushounishi-h/>

中高合同体育祭特別号 令和7年5月21日 発行

## 第25回 中高合同体育祭を開催しました！

5月11日（日）に中高合同体育祭を開催しました。今年度は、中高の体育祭が一つになって25年目の記念大会です。体育祭のテーマは、「星河一天（せいがいったん）」（考案 山元穂花さん 小値賀中2年）  
1人1人が星のように輝き、1つに団結する体育祭になってほしいという想いが込められています。



この想いを体育祭でどう形にするのか。

実は体育祭の企画や運営は、昨年度からすでに始動していました。

高校1年生と中学生の委員を4月に迎え、いつしか、彼らの頭の中には、

「1つになるのは中高生だけではなく、町民のみなさんも」という意識が。

そう、小値賀が星河一天になる体育祭を作りたい！

いよいよ迎えた体育祭本番。会場全体でのカウントダウンで現れたのは…



いよいよ競技がスタート！



来場者みんなで作り上げた25の数字！



はたして、青・赤は自分たちの流れを作ることができるのか？ 小値賀は1つになれるのか…？



新たなスタートは、100m走から！



気持ちが揃えば先生たちの写真も揃う！？

生徒発案の新競技！ 攻略のカギは、想いを1つに！



5人の想いを1つに、目指せ正解！



走りと計算の二刀流！？ 果たして正解は…？



手に汗握る大接戦！

中学生も

高校生も

町民のみなさんも

気づけば1つに！



町民参加型の新競技“イントロドン”では大逆転劇も！



足並み揃えて！ ハードル跳んで！



大縄一緒に、  
揃えて跳んで！



応援合戦も  
“パフォーマンス”  
としてリニューアル！



25年つなぎ続けてきたバトン！ 選曲・振り付け・構成すべて自分たちで作上げたパフォーマンス！

今回の体育祭は、新種目の導入やパフォーマンスなどにより、今までの体育祭以上に最高の体育祭になったと思います。時間が少ない中で、本番までに仕上げることへの焦りや団長としてみんなを引っ張ることへの不安が多くありました。しかし、ブロックのみんながしっかりついてきてくれたおかげで最高の仕上がりとなりました。この経験を進路や日々の生活に繋げていきたいと思っています。

青ブロック長 木村大和



様々な新しい試みのうでその運営に苦戦しつつも、短い期間の中で全員が協力して作り上げた最高の体育祭だったと思います。間違いなく私の人生では一番です。はじめは不安や恐怖を感じていて、自分に何ができるのか精一杯考えながらやっていましたが、頼もしすぎる後輩たちと全力の皆のおかげで役目を果たせたと思います。

赤ブロック長 角永佑太



青ブロック



赤ブロック

それぞれが輝いた体育祭 スローガン通り、最後は1つの大きな流れに！



1 学年

2 学年



3 学年